

新図書館基本計画 中間案 パブリックコメント意見及びその対応一覧

番号	頁数	施策番号等	該当箇所	意見種別	ご意見	対応案	修正 検討要否
1	全体	3-1-1	上野図書館の現状	意見	新図書館整備事業を早急に進めていただきたい。 伊賀の子供の将来にかかわってきます。 現状の図書館では蔵書数が少なく、またスペースが不足しています。 様々な分野の書籍が多くあることで、教養や知識が得られます。 蔵書が少ないと各分野1種類しか本がないこともあると思います。 そうすると偏った意見しか得られません。 勉強するスペースも足りていません。集中して勉強できる場所提供も図書館の役割の一つだと思います。 また、本を借りた際にどの本を借りたか、何日までかを印字した紙を一般的には渡すと思うのですが、それもできていません。 返却しに行く際になって、何を借りていたのかわからない場合があります。 早急に対応をお願いしたいです。	新図書館整備事業を進めるため、現在、新図書館基本計画を策定中です。上野図書館の蔵書数は20万冊を超えていますが、スペースが限られていることもあり、蔵書のうちの約37%の開架になっています。システムで検索することにより、書庫にある本を出しますので気軽にお尋ねください。また、学習室の拡充も新たな図書館整備で図っていきます。なお、図書館システムを昨年の11月に更新したので、現在は貸出本名や返却日を印字したレシートを利用者の方に発行しています。	記載済み
2	9	3-1-1	市民一人当たり蔵書数 2.06冊	意見	市民一人当たりの蔵書数が少なすぎると考えます。旅行の観光の本も最新のものは少ない。3種類ぐらいから選べるように増やしてほしい。また、1冊しかない本がほとんどで、人気の本は2冊蔵書する等、柔軟に対応してほしい。DVDの貸し出し等他の図書館では出来るところもあり、対応をお願いしたい。	蔵書冊数を40万冊規模で想定しています。市民9万7千人で割ると1人当たり4.1冊となります。図書館で購入する本は、予約が非常に多い場合は2冊目の購入検討をしますが、基本は1冊としています。6-4-3に示すように、視聴覚・ITコーナーも設ける予定です。	記載済み
3	10・49	7-2-1	開館時間	意見	開館時間は24時間とはいませんが、8時から11時ぐらいまで対応してほしい。	現在の開館時間を延長する予定です。	記載済み
4	46	6-4-6	駐車場	意見	駐車場は駐車数が少なく、駐車幅も狭い。広くて駐車数を増やしてほしい。	候補地の決定によりませんが、来館者数が増加することに伴い6-4-6に示すように100台程度が必要と考えています。	記載済み
5	43	6-4-2	学習スペース	意見	学習スペースが増えると、受験勉強やテスト前の勉強ができ、伊賀市民の学力向上につながると思います。	現在の学習室は、4人掛け9卓で36人が学習できるようになっていますが、6-4-2で示すように60人程度の席の確保を考えています。	記載済み
6	43	6-4-1	カフェ	意見	カフェを是非設置してほしい。人気チェーン店等を誘致し、良いコストで美味しいものが頂きたい。	6-4-1で示すように休憩できる場所やカフェなどゆとりある交流スペースの確保を考えています。	記載済み
7	44	6-4-3	児童開架スペース	意見	布絵本「お針子チクチク」のグループで手作り布絵本を作成しています。新設される子ども絵本図書室に布絵本コーナーを設けていただきたく思います。触れたり指先を使って楽しんだり温かみを感じたり、高齢者の方も楽しめるかと思えます。	『「子ども絵本図書室」をコンセプトに、絵本の充実を図ります。』とあるのを『「子ども絵本図書室」をコンセプトに、多様な絵本の充実を図ります。』とします。	要
8	30	5-2-3	レファレンスサービス（調べもの相談）	意見	本のコンシェルジュがほしい。（例 芭蕉に詳しい人とか歴史に詳しい人など）	レファレンスサービス（調べもの相談）の充実を図ります。	記載済み
9	33	5-2-3	ITサービス（電子化等）	意見	パソコンの設置とサイト「カーリル」の使い方を教えてほしい。	電子情報資料の充実を図り、情報通信技術を活用したサービスを図ります。	記載済み
10	46	6-4-6	駐車場	意見	駐車場の改善	候補地の決定によりませんが、来館者数が増加することに伴い6-4-6に示すように100台程度が必要と考えています。	記載済み

番号	頁数	施策番号等	該当箇所	意見種別	ご意見	対応案	修正検討要否
11				意見	ハイトピアの利用（例 芭蕉コーナーだけでもハイトピアに移し、展示物と一緒に並べる。）	ハイトピアとの連携は図っていきます。	
12	43	6-4-1	カフェ	意見	喫茶店、団子屋みたいな図書館がほしい。（例 上野の銘菓・和菓子を食べながら本を読んでくつろぎたい）	6-4-1で示すように休憩できる場所やカフェなどゆとりある交流スペースの確保を考えています。	記載済み
13				意見	ビブリオバトルを図書館で月一回する。（例 宮脇書店、岡森書店、あかもん、いけだ書店の店長と図書館の司書さんのビブリオバトル。審査員は一般の観客）	今後の運営の中で検討します。	
14	24~37	5	図書館サービス計画	意見	図書館の広さ、本の多さなど規模の大きさより、本のセンス、サービスの質などの変化を期待しています。	図書館資料の収集計画に基づき収集しています。	記載済み
15	26	5-2-2	児童サービス	意見	ボランティア専用の活動室を設置してほしい。一般の方にも開放する集会室を併用して利用する方法では、ボランティアグループの活動日に使用できないなど活動に支障をきたす場合（設定した読み聞かせの日に集会室が使えないなど）も考えられます。また、読み聞かせを会を開催する場合であれば貴重品などの荷物の保管のため、制作活動のためのグループの製作物や読み聞かせ活動グループの備品などの保管のため、活動室内にロッカーや保管庫があればなお良いと思います。	ブックスタートや読み聞かせを行う場として、研修を積んだボランティアが気軽に活動できる環境を提供します。5-2-1 2) 地域振興支援サービスで活動の場の提供を示しています。	記載済み
16	46	6-4-6	駐車場	意見	駐車場からの歩行者用の通路をつくる。現在のように、玄関を出てすぐに車道では、小さな子どもが飛び出しては非常に危ないため、玄関からは直接車道に出られないようにする。	安全性に配慮した外部環境の整備を行います。	記載済み
17	43	6-4-3	開架部門	意見	書架の設置数を増やし、車椅子でも通やすく通路の幅を広くする。地震で倒れにくい書架の設置	配慮します。	
18	43・46	6-4	各スペース	意見	授乳室やオムツを替える場所があり、読み聞かせは靴を脱いでくつろげる部屋がほしい。	6-4-3、6-4-6で示しています。	記載済み
19	44	6-4-3	開架部門	意見	映画上映が出来る設備があることを望む。	5) 視聴覚・ITコーナーで示しています。	記載済み
20	43	6-4	各スペース	意見	地域のサークル活動や勉強会などに使用できる研修室がほしい。	6-4-1、6-4-2で示しています。	記載済み
21	43	6-4	各スペース	意見	飲食できる場所、携帯電話を使える専用の場所が館内にほしい。	交流スペースを設ける予定です。	記載済み
22	43	6-4	各スペース	意見	ワンフロアにカウンター、一般書架、児童書架、読み聞かせ室、参考図書室、郷土資料コーナーなどがあつたらいい。	複合施設の中で今後検討します。	
23	31	5-2-3	資料・情報提供サービス	意見	参考図書室と郷土資料コーナーは、現在のように別室になっていれば研究者が静かに調べものができる。歴史ある資料が多い上野図書館の特性から一般開架に隣接したところに仕切りのある参考図書室・郷土資料コーナーを設置してもいい。上野図書館は貴重資料も所蔵しているので特別閲覧室は必要である。貴重資料はデジタル化し活用と保存の両立するべきである。	デジタル化等の最新の技術も活用し、保存と公開のバランスの取れたサービスを提供しますとしています。	記載済み
24	43	6-4-1	カフェ	意見	飲食コーナーにリサイクル本を置いてほしい。	今後運営の中で検討します。	
25	41	6-3-2	施設の構成	意見	玄関にロッカーを設置すれば身軽に図書館が利用できる。	玄関スペースにロッカーを設けています。	記載済み
26	43	6-4	各スペース	意見	利用者が使用する場所は全部1階でバリアフリーにしてほしい。	複合施設の中で今後検討します。	記載済み

番号	頁数	施策番号等	該当箇所	意見種別	ご意見	対応案	修正 検討要否
27	43	6 - 4	各スペース	意見	開架の本、雑誌、新聞の棚を今よりも増やしてほしい。新聞は閲覧台があると良い。	6-4-3 3) 新聞・雑誌コーナーで示しています。	記載済み
28	46	6 - 4 - 6	駐車場	意見	駐車場から入り口まで屋根ががあるといい。ドライブスルーのような返却ポストがあればよい	ご意見としてお伺いします。	
29	19	4 - 2	新図書館の基本方針2)	意見	私は、いがまち公民館図書室をよく利用していますので、この図書室と上野図書館について意見を書きます。いがまち公民館図書室の蔵書は13,820冊と書かれています(P12)が、開架されているのは800冊あまりで、5,000冊余りは開架する場所がありません。まず公民館図書室を広くしてください(増築または新築)。それが1万人余の住民の生涯学習を支援できる基本計画だと考えます。また、公民館図書室の新刊図書予算は、公民館の予算の中からわずか40万円です。「分館」の新刊図書予算の支援をしてください。上野図書館は伊賀市民みんなのものだという意見がありますが、私たちが上野図書館を利用する機会は、時間や交通アクセスなどの理由でほとんどできません。このことは、私たち高齢者だけでなく子育て中の親子、働いている方も共通することだと思います。この基本計画策定主旨(P1~2)「本市ではすべての市民が生涯にわたって主体的、創造的に学習を続け、・・・市民の生涯学習活動を積極的に支援していくことが重要と考えています」を生かすなら、まず、日常的に利用しやすい身近な図書館・図書室を充実させることが大切だと考えます。	基本理念で、公民館図書室との連携で市全域に図書館サービスを提供するなど幅広いサービスの提供を目指すとしています。図書館サービス計画でも、全域サービスを図る旨の記載があります。	記載済み
30	19	4 - 2	新図書館の基本方針3)	意見	図書館はさまざまな世代の人々がにぎわい、憩いの場となることが大切ですので、親子づれ、子どもたち、若者、高齢者が安らげる緑いっぱいの、楽しい遊具もある公園をぜひ設置してほしいものです。	ご意見としてお伺いします。	
31	20	4 - 3 - 1	計画値	意見	蔵書冊数の目標値は、30万冊でいいと思います。公立図書館の任務と目標2004年で、人口60,000人(上野地域の人口6万人弱)で計算すれば蔵書数296,380冊(約30万冊)延床面積3,461㎡と書かれています。上野図書館の蔵書を利用できるのは上野近辺地域の人達です。それでもパソコンで利用するではないかといわれるのなら、公民館図書室の蔵書が現在合計約7万(P12)あります。それこそ新刊図書予算の支援で公民館図書室の蔵書も増えて、数年で公民館図書室の蔵書の合計は10万冊になり、伊賀市の蔵書数は、40万冊になります。伊賀市の財政の節約にもなると思います。	複合施設の中で蔵書のあり方も再検討します。	記載済み
32				意見	図書館でブック交換のイベントを月1回ひらいてほしい。	ご意見としてお伺いします。	